

平成24年8月30日

## 原料費調整制度に基づく平成24年10月検針分のガス料金について (群馬地区)

東京ガス株式会社  
広報部

東京ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、平成24年10月検針分の単位料金を、平成24年9月検針分に比べ1m<sup>3</sup> (43.14MJ)につき0.16円(消費税込)上方に調整させていただきます。

今回の調整は、平成24年5月～平成24年7月の平均原料価格に基づくものです。

これにより、1ヵ月に33m<sup>3</sup>のガスをお使いになる標準家庭で平成24年9月検針分と比較して、5円(消費税込)ガス料金が上がります。

平成24年10月検針分に適用するガス料金については、当社ホームページ等であらかじめお知らせいたします。

### 1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Cの各料金が適用されます。

(消費税込)

| 1ヵ月のご使用量                            | 料金表A<br>0～26m <sup>3</sup> | 料金表B<br>27～522m <sup>3</sup> | 料金表C<br>523m <sup>3</sup> ～ |
|-------------------------------------|----------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| 基本料金<br>(円/月)                       | 724.50                     | 1,232.28                     | 7,151.76                    |
| 調整単位料金<br>(円/m <sup>3</sup> )       | 125.44                     | 105.91                       | 94.57                       |
| 調整単位料金<br>9月<br>(円/m <sup>3</sup> ) | 125.28                     | 105.75                       | 94.41                       |

### 2. 標準家庭における影響

(消費税込)

| 1ヵ月のご使用量<br>33m <sup>3</sup> (43.14MJ/m <sup>3</sup> ) | 平成24年 9月 | 平成24年 10月 | 増減 |
|--|----------|-----------|----|
| 適用料金(円/月)  | 4,722    | 4,727     | 5  |

\* 標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量(平成18年度～平成22年度の5ヵ年平均)に基づき算定しています。

### 3. 原料価格の変動

(円/t)

|             | 平成24年4月～平成24年6月の平均<br>(9月検針分) | 平成24年5月～平成24年7月の平均<br>(10月検針分) | 対前期<br>差額 |
|-------------|-------------------------------|--------------------------------|-----------|
| 平均原料価格(a)   | 19,190                        | 19,480                         | 290       |
| LNG         | 71,090                        | 72,130                         | 1,040     |
| 基準平均原料価格(b) | 17,890                        |                                |           |
| 差額(a-b)     | 1,300                         | 1,500                          | 200       |

\* LNG価格は貿易統計値。

\* 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

### 4. 単位料金調整額の算定方法

<原料価格の変動による単位料金調整額の算定>

■ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} &= 72,130 \times 0.27^* \\ &= 19,475.10 \\ &\quad \downarrow (100円未満四捨五入) \\ &= 19,480 \text{ 円/t} \end{aligned}$$

\* 0.27は液化天然ガス(LNG)の混入比率

■ 原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} 19,480 \text{ 円/t} - 17,890 \text{ 円/t} &= 1,590 \text{ 円/t} \\ &\quad \downarrow (100円未満切捨て) \\ &= 1,500 \text{ 円/t} \end{aligned}$$

■ 単位料金調整額(m<sup>3</sup>当たり調整額)の算定

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} &= 1,500 \text{ 円} / 100 \text{ 円} \times 0.0798^* \\ &= 1.19 \text{ 円} \quad (\text{小数点第3位切捨て}) \end{aligned}$$

\* 変動額100円につき単位料金を0.0798(0.076×1.05)円調整します

<標準家庭における影響>

(消費税込)

| 1ヵ月のご使用量<br>33m <sup>3</sup> (43.14MJ/m <sup>3</sup> ) | 平成24年 9月 | 平成24年 10月 | 増減 |
|--|----------|-----------|----|
| 適用料金(円/月)  | 4,722    | 4,727     | 5  |

\* 標準家庭料金の計算方法

群馬地区

本体料金(税込み) = 基本料金(1,232.28円)

$$+ \text{調整単位料金}(104.72 \text{ 円}) + 1.19 \text{ (円)} \times 33 \text{ m}^3$$

料金改定時の基準単位料金↑

↑ 単位料金調整額(税込)

・ 小数点以下切捨て

[参考]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m<sup>3</sup>当たりの単価)を調整する制度です。
- ・ 「基準平均原料価格(17,890円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヵ月前から3ヵ月前の3ヵ月平均におけるLNGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m<sup>3</sup>当たり0.0798円(0.076円に1.05(消費税)を乗じた値)単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNGの貿易統計実績によります。
- ・ 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が28,620円(上限値)を超えた場合には、「平均原料価格」は28,620円としてガス料金の調整を行います。